

学校評価アンケート 保護者結果 A:よくあてはまる B:あてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

		質 問 項 目	A	B	C	D	後期 A+B	前期 A+B	前期 との 比較
学校生活	1	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	40.5%	42.2%	14.4%	2.9%	82.7%	88.3%	-5.6%
	2	お子さんは、将来の夢や中学校卒業後の進路について考えていますか。	21.4%	44.0%	30.6%	4.0%	65.4%	60.0%	5.4%
	3	お子さんと、学校でのできごとや将来のことなどについてよく話をしますか。	22.0%	49.7%	27.7%	0.6%	71.7%	69.4%	2.3%
学力向上	4	お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいますか。	17.3%	41.1%	30.6%	11.0%	58.4%	52.8%	5.6%
	5	お子さんは、家庭でも端末(クロームブック)を有効に活用して学習に取り組んでいますか。	5.8%	34.1%	47.4%	12.7%	39.9%	48.9%	-9.0%
	6	お子さんは、「授業は楽しい」「よくわかる」等、授業のことを話題にしていますか。	5.2%	23.7%	53.8%	17.3%	28.9%	32.8%	-3.9%
豊かな心	7	お子さんは、時と場に応じたあいさつができ、周囲とのコミュニケーションがうまくとれていると思いますか。	22.5%	61.9%	13.9%	1.7%	84.4%	82.2%	2.2%
	8	お子さんは、自分をかけがえのない存在と認めながら、自分や家族、友達など、周囲の人を大切に思っていますか。	33.5%	61.9%	4.6%	0.0%	95.4%	91.1%	4.3%
	9	お子さんは、自主性や自立性が育ってきていると思いますか。	24.3%	57.8%	17.3%	0.6%	82.1%	78.9%	3.2%
健康・体力	10	お子さんは、食事や睡眠などの望ましい生活習慣が身についていると思いますか。	23.1%	40.0%	32.9%	4.0%	63.1%	69.4%	-6.3%
	11	お子さんは、部活動に積極的に参加していますか。(入部していない生徒は無回答)	43.9%	30.7%	7.5%	17.9%	74.6%	80.0%	-5.4%
	12	お子さんは、ルールを守ってスマホやゲーム機、端末(クロームブック)を使用していると思いますか。	17.9%	46.9%	26.0%	9.2%	64.8%	57.8%	7.0%
その他	13	子育てについて、悩みや不安を感じていますか。	5.8%	32.4%	43.9%	17.9%	38.2%	43.3%	-5.1%

アンケートNo	【考察と改善案】
1	・「子供が楽しく学校生活を送っている」の設問に対し、前期と比較してB評価(13.4%↓)が減少し、A評価(7.7%↑)とC評価(5.5%↑)の割合が増加していることから、子供の学校生活に対する保護者意識の二極化がみられる。引き続き、必要に応じて個別に電話連絡や家庭訪問等を行い、家庭との連携強化に努めるとともに、学校だよりや学年だより、ブログなどにより、子供たちの様子を伝えていく。
4 生12	・保護者(5.6%↑)、生徒(6.0%↑)ともに「進んで家庭学習に取り組んでいる」と回答している割合が増加している。しかし、保護者の回答は6割弱であるので、再度、家庭学習の定着が図れるよう支援していく。
5 生13	・生徒の59.5%がクロームブックを家庭学習で有効活用しているというのに対し、保護者は39.9%だった。生徒とともに保護者に対しても、端末を活用した家庭学習の方法について周知していく必要がある。
6	・「授業は楽しい」「よくわかる」と家庭で話題となる割合が3割弱と低い。授業における課題設定の工夫やICTの効果的な活用など、引き続き、生徒の学習意欲を高めるための校内研修の充実を図りたい。
9	・「自主性や自立性が育っている」と感じる保護者が8割を超えた。生徒主体の学校行事や部活動等の運営を通して、さらに自主性や自立性を高めていきたい。
10・11	・「子供に望ましい生活習慣が身についている」と考えている保護者の割合が6.3%減少、また、「部活動に積極的に参加している」と感じる割合も5.4%減少している。生徒の心身の健全な成長のために、家庭との連携を強化して継続的に支援していく。
12	・「スマホやゲーム機、端末(クロームブック)等のルールを守った使用」については、ルールを守れていると感じた保護者の割合が7%増加した。スマホ等の使用については、今後も学びの機会を設けたり、情報提供に努めたりしていきたい。
13	・「子育てについて悩みや不安を感じている」と回答する保護者の割合が5.1%減少したが、引き続き、悩みや不安の解消に向けて子育てのヒントとなる情報提供や相談窓口の紹介などに努めていく。